

【お問い合わせ先】

キャタピラー

STEM賞事務局

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1

E-mail : caterpillar_japan_stem_award@cat.com

**「2022年度 第5回 兵庫・関西 キャタピラーSTEM賞」一般部門・学生部門受賞者発表
世界を元気にするリケジョの夢を応援します。**



キャタピラー明石事業所(兵庫県明石市魚住町清水1106-4 代表執行役員 豊浦信海)は、日本で事業を始めて55年、またキャタピラーとなって10年を記念して、日本のイノベーション力の加速、特に油圧 ショベル事業部がデザインセンターと製造施設を構える兵庫県を中心とした関西の発展の一助となることを目指し、地域の女性エンジニアの育成・支援をする「キャタピラーSTEM賞」を2018年に創設、2019年度は、一般部門に加え若手の育成を目的とした学生部門を新たに設立しました。

第5回目となる今年度も、日本・世界の持続的な発展に向けた未来志向のアイデア・プロジェクトという観点から、審査委員による厳正なる審査を行った結果、以下の皆様に授与することを決定いたしました。

今回ご応募・ご支援をいただきました皆様に感謝申し上げますと共に、本賞の継続を通じ、ご後援をいただいている兵庫県、神戸市、明石市、独立行政法人 日本貿易振興機構(JETRO)大阪本部、公益社団法人 土木学会 関西支部とともに、地域に根付いたグローバル企業として、社会・コミュニティーとのさらなる連携に努めてまいります。

記

1. 本年度の受賞者:

◆一般部門◆

最優秀賞(奨励金 100万円+賞状)

●氏名: 宮田 純子 氏

所属機関: 芝浦工業大学 工学部・情報通信工学科 准教授

授賞理由: 受賞者の研究は、専門の理論解析からアプローチし、制御の最適化を追求して構築される未来のスマートシティの実現である。独自の評価指標を適用し、スマートシティに属さない人も幸せを感じる世界を目標にしている。育児と両立しながら2回目の応募である今回は、企業とのコラボレーションにも着手し、研究の幅を大きく広げた。そのことが審査員一同を驚かせ、夢の実現を応援したいと高い評価を受けた。

優秀賞(奨励金 30万円+賞状)

●該当者なし

◆学生部門◆

最優秀賞(奨励金 30 万円+賞状)

●氏名: 北村 怜巳 氏

所属機関: 芝浦工業大学 工学部 情報通信工学科

授賞理由: 「未来の都市」の安全として自動運転ではなく、交通事故を減らす運転支援システムを提案した視点を評価した。フードロス削減への提案含めて、データ蓄積と活用の重要性を認識しており、課題認識もされていた。

優秀賞(奨励金 10 万円+賞状)

●氏名: Craft Youth Team 北条 瑠奈 氏(代表)

所属機関: 大阪公立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科/環境物質化学コース

授賞理由: 「未来のものづくり」に重要なことを「ものづくりを楽しむこと」と考え、子供から熟練技術者までを巻き込み、つながりをもつ活動の提案。つながりを構築するために、学生が主体となって活動することが評価された。

高校生特別賞(図書カード 5 万円+賞状)

●氏名: 住吉 佑月 氏

所属機関: 神戸大学附属中等教育学校

授賞理由: 「未来のものづくり」への提案として、ものづくりの本質とは何かを考察し、作り手の意識の重要性や人の手によって行われるべきことについて理論的に説明されていた。

奨励賞(図書券カード 5 万円+賞状)

●氏名: 辺見 桃音 氏

所属機関: 東京工業大学 物質理工学院

●氏名: 林 穂乃花 氏(代表)

所属機関: 兵庫県立舞子高等学校 天文気象部

2. 審査委員 一般部門:(組織名 五十音順)

大阪大学 名誉教授	工藤 眞由美 様
京都大学 大学院工学研究科 教授	木村 亮 様
京都大学 大学院情報学研究科 教授	吉川 正俊 様
神戸大学 V.School 准教授	鶴田 宏樹 様(審査委員長)
東京大学 大学院情報学環/生産技術研究所 教授	大島 まり 様
土木学会関西支部 副支部長	畑中 克也 様
日本貿易振興機構(ジェトロ) 大阪本部 本部長	村橋 靖之 様
立命館大学 名誉教授・客員研究教授	田中 弘美 様

[キャタピラージャパン合同会社]

代表執行役員

油圧シヨベル開発本部 副本部長

豊浦 信海

湯浅 孝之

3. 表彰・発表会:

●開催日: 2023年2月23日(木・祝)

●場所: ANAクラウンプラザホテル神戸 The Ballroom 3

●内容: 宮田 純子 氏(一般部門)、北村 怜巳 氏(学生部門)、丸山 美帆子 氏(第1回一般部門 最優秀賞受賞者)による講演他

以上

キャタピラーについて

Caterpillar Inc. は 1925 年以來、お客様がより良い世界を構築できるよう支援してきました。持続可能な進歩を可能にし、すべての大陸で前向きな変化を推進しています。2022 年の売上は 594 億ドルで、Caterpillar は建設および採掘設備、ディーゼルおよび天然ガスエンジン、産業用ガスタービン、ディーゼル電気機関車の世界有数のメーカーです。製品ライフサイクル全体を通じて提供されるサービス、最先端のテクノロジー、および数十年にわたる製品の専門知識により Caterpillar は他とは一線を画し、お客様の成功を支援する卓越した価値を提供します。同社は主に、建設業、資源産業、エネルギー・運輸の 3 つの主要セグメントを通じて事業を展開しており、金融商品セグメントを通じて金融および関連サービスを提供しています。また、1963 年以來キャタピラー社は、半世紀以上にわたって日本に重要な拠点を構えています。特に、主力製品である油圧ショベルの開発・製造をリードし、時代の先端を行く製品と技術を世界へ発信しています。